

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2005-69211(P2005-69211A)

【公開日】平成17年3月17日(2005.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2005-011

【出願番号】特願2003-336485(P2003-336485)

【国際特許分類第7版】

F 02M 27/04

F 02M 35/10

// C 01B 13/11

【F I】

F 02M 27/04 C

F 02M 35/10 3 1 1 Z

C 01B 13/11 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月17日(2004.1.17)

【手続補正2】

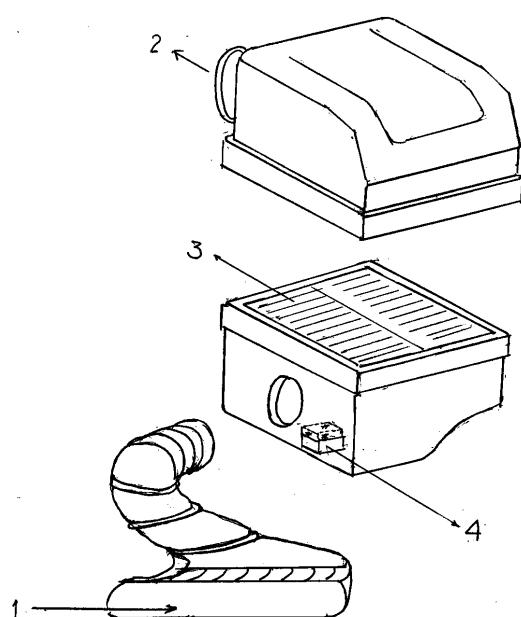
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】全図

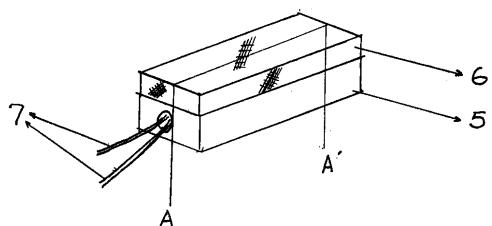
【補正方法】変更

【補正の内容】

【図1】



【図2】

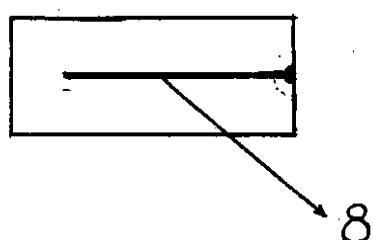


【図3】

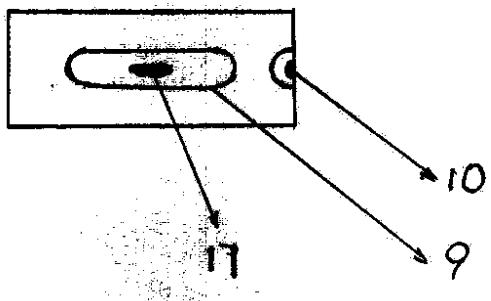


A - A'

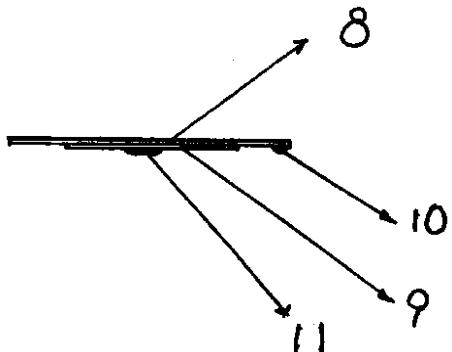
【図4】



【図5】



【図6】



【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】符号の説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【符号の説明】

図1の1は外気の吸入口、3はエアーフィルターで、4のオゾン発生機で発生したオゾンと空気が混合し、2の排出口からエンジン内部（シリンドラー）へ吸引される。

図2は、オゾン発生機の外観図であり、5はオゾン発生板を収納するケースである。

6は、オゾンガス通過のメッシュカバーで、図3はオゾン発生機の断面図である。

7は、電源部と発生版を繋ぐ高圧ケーブルである。

図4はオゾン発生板の上面図、図5は、下面図であり、図6はそのオゾン発生板の断面図である。

8は、プラスのタンクステン電極、9はマイナス電極、10・11は、蒸着した接続部である。